

和地ひとみレポート No.102

タウンミーティング市長と語る会のテーマは

「東大和市の少子化対策（子育て支援）について」



■東大和市の状況は？

…11月14日と30日、「東大和市の少子化対策（子育て支援）について」というテーマでタウンミーティング市長と語る会が開催されました。会場には保育室も設けられ、子育て世代の市民の方の参加を期待していたと思われませんが、残念ながら参加者は2回とも20名に満たない状況でした

…会の最初の市長の挨拶では『市でも様々な行政サービスを行っているが、市は生活で言う衣食住をまかなうために借金をしている＝将来世代にそのツケを回している状況だ』との財政的な話から始まり、少子化対策や子育てについての市長の考えはあまり伝えられませんでした。少子化対策、子育て支援は将来投資だと考えているとの話がありました。続いて担当部長が市の少子化の現状を説明（下記、表の内容）。少子化対策や子育て支援に対しての市の取り組みについては具体的な説明はありませんでしたが、一方で、平成25年は東大和市の出生率が都内で1位であり、ここ5年は常に1位から5位の高い水準で推移していることが『明るいニュース』として伝えられました。

…参加市民の方々からの質問は待機児童が64名と発表されているが、数字に現れない潜在的な待機児童については把握しているか、保育園は増設する予定はあるのかなど保育園問題についての質問が多く出ました。

…保育園の定員について市は、市内にある15園の増築

や移築により定員を増やす対応をしていましたが、このたび、玉川上水駅そばの開発の中で開発業者から寄贈された建物により31年ぶりに新たに民間保育園が開設されることになったとのこと。また、家のそばの保育園に入りたいという声に答えていくことに対し、多くの保育園を作るだけではなく公共施設全般において、将来、人口減少を迎えた際の「始末＝縮小させる」方法までを見出した自治体はないと市長は認識しており、子育て支援を行っていきたいとは考えているが増設は難しいと考えているとのことでした。

■市民の声を反映させるように…

…その他、子育て支援としての公民館の保育室はとても良いと評価された参加者の方からの、さらに良くするために「0歳児保育」もして欲しいという意見、また、学力、体力向上などについての要望なども出ましたが、公民館については公民館担当が出席していないのではっきりとは回答できない、学校については教育委員会が努力していることは把握しているが現場の細かいところまでは分からないなどの回答がありました。それに対して、行政の縦割りの、自分の担当ではないから分からないという体質を改善すべきとの意見も。また、様々なサービスのPRや情報が不足、不便をしているとの子育て世代の意見もありました。…今年の10月、市では未就学児のいるご家庭1200件、小学1年生から3年生のいるご家庭800件に対して子育てニーズアンケートを実施し46%の回答があったとのこと。これらの意見を参考に、よりニーズにあったサービスを実現するためにも、子育てに係る部署の連携は必須です。

…自治体によっては「子ども課」とし、教育委員会のメンバーも窓口配置し、子どもに対することに一元的に対応できるようにしているところもあります。今回の意見に対して、在席していない担当に伝えるだけではなく、全庁的に内容を共有するとの回答もあったので、アンケートの結果の反映とともに、今回のタウンミーティングでの意見に対しどのような取り組みをおこなうかを見ていきたいと思っております。

【市の15歳未満人口と全人口に対する比率】※H25年は外国人含む

	H17年	H22年	H25年
15歳未満人口	11,549人	11,666人	11,683人
人口に対する割合	14.44%	14.10%	13.80%

【市の人口と0歳人口（各年4月1日現在）】※H25年は外国人含む

	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
人口	82,218	82,734	83,413	83,567	84,671
0歳人口	762	745	757	686	721

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート

「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思えます。」

【プロフィール】1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。／「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。／『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後もベンチャー企業を選び不動産投資会社に勤務。／同じビジネス界出身の加藤公一代議士との出会いに触発され、政治への道を志して2010年末に退社。現在、新人東大和市議会議員として、日々、奮闘中。

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP: <http://www.wachi1103.jp>
✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ